

狭山市立西中学校 学校だより

学校教育目標

~自主的に考え、

正しく行動できる生徒~

〇挨拶 〇清掃 〇素直

文責 校長 平沼 尚

「挨拶」・「清掃」・「素直」

★ **挨拶の意義** ★ まず、西中の合い言葉である「挨拶・清掃・素直」の「挨拶」についてお話します。挨拶と言うものは、挨拶をすることによって人間関係や友人関係をつくり、深めるものです。また、挨拶は「仲間意識を高め、人と人、心と心を結びつける。」という人生の中で重要な役割を果たしていると言えます。

そして、もし、誰かが、どこかで困っていたり、かなしい思いをしたりしている時、「**あいさ つ**」の一言でその人を勇気づけることもできるのです。

※もちろん、多くの西中生は元気に大きな声で「あいさつ」をしてくれます。

★ 清掃の役割 ★次に、「清掃」です。「清掃」は毎日の学校生活の中で、とても大切です。自分たちがいつも使用している場所を自分たちで管理し、きれいに整えておくことは学力の向上や豊かな心の育成に必要なことだからです。また、毎日の清掃活動の中で、忍耐力や協力性がしっかりと生徒の中に育っていきます。毎日15分、集中すればそれが子どもたちの大きな力になるはずです。

★ **素直になれば** ★ 3つ目は、「素直」です。「素直」になるために、 一番大切なことは、「人の言う事を、受け入れようとして聴く事」だと思います。聴く言葉のすべてが、「自分のためになるんだ。」と受け止め、素直に受け入れてみることです。そして、素直に、言われる事の原因を、自分の心や行動の中に見つけだせれば、親や家族、先生方や友人の言葉が、子どもたちを成長させる糧になるはずです。人として、大きく育つ、大切な肥やしとなるはずです。「素直」になることが学力の向上や豊かな心の育成には必要なのです。

★ 自転車運転マナーアップ推進校に指定されました! ★

本校は、平成28年度自転車運転マナーアップ推進校に指定されました。これは、 狭山警察署と狭山市交通安全協会と協力して、正しい自転車運転を推進していこう というものです。通学やご家庭で自転車を利用されると思いますが、ルール一を守り、事故のな い運転を心がけていくことが大切です。自転車通学者は、自転車用ヘルメットの着用が義務化さ れています。ただしい着用をしてください。

最近の自転車通学者の様子は、交通指導員さんや地域の方によると、学校の近くは1列で運転していますが、学校から離れると並進が多く見られるそうです。ルールを守ることができない場合は、自転車の許可を取り消しています。お子様の大切な命に関わることなので、ご家庭でも事故に遭わないために、ルール一の遵守をご指導ください。

★ 西中生、がんばっています! ★

〇女子バスケットボール部が、4月16日(土)17日(日)狭山市 民総合体育館で行われた狭山市春季バスケットボール大会女子の部で

健闘し見事第3位に入賞しました。かなりの接戦でなんと1点差で勝利しました。いいぞ! 〇交通安全教室が、4月25日(月)に行われました。翌日、担当された交通安全指導員の方から「1年生がとても真剣に話を聞いてくれました。そして、今朝の通学の様子が交通ルールをしっかりと守り、とても素晴らしいものでした。」さらに、「昨日交通安全教室で使用した重いマットを片付けていた時、掃除を一生懸命にしていた2年4組の生徒6名が進んで手伝ってくれたのです。とても感動しました。」こんなお褒めの言葉をいただきました。嬉しいですね!

★ 子でもを伸ばすコツ ★

〇子どもが何かやり遂げたときは十分にほめましょう。

〇子どもの様子や態度をよく見て進歩や努力を認めてあげましょう。

〇子どもの力をよく理解して、無理のない課題や仕事を与えましょう。

- 〇他の子どもと比べるのはやめましょう。
- 〇子どもの長所を十分にほめましょう。
- **〇わが子は伸びると信じましょう。**
- 〇子どもの話をよく聞きましょう。
- 〇子供が何かやっているとき、途中で口出しせず、辛抱強く見守りましょう。
- ○親のペースで子どもの行動をせかすのはやめましょう。
- O教育方針を持ちましょう。
- 〇親自身、生活に張り合いを持ちましょう。
- 〇子供との約束は忘れないようにしましょう。
- 〇親も読書や勉強をやりましょう。



